

新医学系指针对応「情報公開文書」改訂フォーム

研究協力をお願い

小川歯科医院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

<p>研究科題名</p> <p>生活介護通所施設における利用者の摂食嚥下機能と食形態の関連</p>
<p>1. 研究の対象および研究対象期間</p> <p>2019年9月から2019年12月まで</p>
<p>2. 研究目的・方法</p> <p>[研究の背景]</p> <p>東砂福祉園のような生活介護施設は障害支援区分5、6の利用者が多く、生活全般に支援が必要であり、提供される昼食の食形態は利用者の摂食嚥下機能に合わせる配慮が必要です。小川歯科医院では東砂福祉園の嘱託歯科医として、利用者の歯科検診や摂食嚥下機能の評価を行い、口腔の健康増進と安全で美味しく食べられるための指導を行っています。</p> <p>[研究の方法]</p> <p>施設の嘱託歯科医として当院が実施している利用者の歯科検診や摂食機能評価の結果から、提供されている給食と利用者の摂食嚥下機能との関連について検討します。</p> <p>歯科健診票および摂食機能評価票から利用者のお口の状態や食べる機能の状態を把握し、提供されている食事内容との関連性について分析・検討します。</p> <p>研究期間</p> <p>「歯学研究科 人を対象とする研究等に関する倫理委員会」承認後、昭和大学歯学研究科長および実施施設長の研究実施許可を得てから2022年3月までです。</p>
<p>3. 研究に用いる試料・情報の種類</p> <p>東砂福祉園利用者の歯科検診票と摂食嚥下機能評価票から、年齢、性別、診断名、障害区分、提供される食事内容、摂食機能評価結果を調査項目とします。</p>

4. 外部への試料・情報の提供

個人情報の保護のため、取得した評価情報は個人情報管理責任者が匿名化情報（個人情報を含む）にします。すなわち、評価情報から個人を識別できる情報（氏名、住所、生年月日、電話番号など）を削除し、独自の記号を付すとともに対応表を作成します。これによりどの研究対象者の試料・情報であるか直ちに判別できないよう加工されます。得られた評価情報、対応表および解析結果は各施設内の外部から切り離されたコンピューター内に保存します。

また、匿名化情報は、小川歯科医院（提供元）から昭和大学スペシャルニーズ口腔医学講座口腔衛生学部門（提供先）へ送付されます。

5. お問い合わせ先

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所 属：小川歯科医院 氏 名：小川 仲子

住 所：〒135-0004 東京都江東区森下 2-7-7

電話番号：03-3631-4814

研究責任者：石川 健太郎（昭和大学歯学部スペシャルニーズ口腔医学講座口腔衛生部門・講師）